

Inquiry-based Study ～自分自身と自分のふるさとの明日のために～

通常の「総合的な探究の時間」、ならびに課外活動として行った活動を紹介します。

令和6年度 探究活動発表会 最優秀賞

2月26日(水)、本校第一体育館、第二体育館を会場に開催された1、2年生の探究活動発表会において、1年生は、1年7組の津田陸翔さん「毎日玉を投げると球速は上がるのか?」と、1年8組の鷲澤宗真さん「古文、漢文は高校生の必修科目、共通テストに本当に必要なのか」の発表が同点1位となりました。

また、2年生は、2年6組の「インバウンドの活性化～旅行者による経済影響～(旅行者にお金をおしてもらうために)」と、2年7組「多様なニーズに対応した住みやすいまちづくり」が同点1位となりました。

これまでの努力を称して、1学年主任の佐藤修一先生、2学年主任の山本勝巳先生から、それぞれ賞状と景品が送られました。

【1年生】



【2年生】



令和7年度 探究活動において

今年度の探究活動を踏まえ、アンケート・後輩へのメッセージを書いてもらいました。そのなかから、代表的なものをここで紹介します。

令和6年度 北海道千歳高等学校の総合的な探究の時間（普通科・国際教養科）の取組

【学校教育目標】自主的精神と実践力、高い知性と豊かな情操、強い意志、国際感覚とその資質の育成

＜「グローバル」な視点を兼ね備える人として備えるべき態度・能力＞

○多様化する国際社会において主体的かつ共同に取り組む資質と能力 ○伝統・文化を尊重しつつ、地域の課題解決を図ろうとする生徒の育成



1 年生の代表的な意見

1 (1) 今年度の活動で一番学んだ(学べた)内容

個人探求、AIについて、スライドの作り方、探究の仕方、進路、人との関わり方、他者の興味や疑問の違いを知り、視野を広げることの重要性、自分で関心を持ち、意見を持つことの大切さ、調査の進め方と結果の伝え方、課題に対する調べ方

1 (2) 今年度の活動で改善したい・してほしいこと

物事に対しての熱意が足りないことがあるから改善したい、準備の時間が少なかった

2 次年度の「地域探究」で探究したい内容

少子高齢化、駅前の空き地や郊外の自然の活用法、地元の観光名所(キウス周堤墓群など)の活性化、バス運転手の減少問題、アイヌ文化、お年寄りと若者の交流活性化、エスコンに関わる問題、高齢化が進む街で若者がどう関わるべきか

3. 次年度の「地域探究」活動への意気込み

もっと詳しく調べたい!、今回の活動よりももっと深くまで調べたい、グループで意見交換をしていきたい、自分の住んでいる地域を世界に知らせる方法を探したい、部活動の経験を活かし地域に貢献したい

4. 今年度の活動を踏まえ、後輩へのアドバイス

スライドは簡潔に、大きな文字で、できるだけ自分の言葉で話す。興味があることを探求にすると良い、情報収集は早めに、将来に関係あるテーマを選んだ方が良い、結論までの道筋が見えやすいテーマを選ぶと達成感がある、探求は計画的に進めたほうが良い



2年生の代表的な意見

1 (1) 今年度の活動で一番学んだ(学べた)内容

観光客誘致と地域経済の活性化、千歳市の現状、ラピダスによる影響、地産地消、チームワークの大切さ、グループ活動を円滑に進める方法、わかりやすいスライドの作り方

1 (2) 今年度の活動で改善したい・してほしいこと

私事の会話をより控えて真面目に取り組む、グループの班をたくさん変えて活動したい、準備期間が少し短かった、調べる内容や地域を増やしてほしい

2. 次年度の「入試形態別ゼミ」活動への意気込み

積極的に調べるようにする、実践もしてみる、頑張ります勉強します!!、自分の苦手を克服して、得意な分野を伸ばす

3. 今年度の活動を踏まえ、後輩へのアドバイス

時間配分を意識して行う、行動を先送りにしないようにしよう、結論が出しやすいテーマにしたほうがいい、見通しを持ってチームで話し合う、日頃から自分の疑問に思ったことをメモしておく、人との交流をすること、しっかり計画は立てておいたほうがいい、あとで痛い目見ること結構ありました、意外と時間がない、たくさん調べたほうが良い



今年度の活動は終わりましたが、探究活動は生涯にわたって続いています。**自分自身と自分のふるさと**の明日のためにこれからの学校生活を送ってもらえたらうれしいです。